住宅借入金等特別控除を受けるかたの
給与支払報告書の記載

年末調整の際、控除しきれない住宅借入金等特別控除の金額がある場合は、**「住宅借入金等特別控除可能額」、「居住開始年月日」、「住宅借入金等特別控除区分」**の記載が必要です。

「給与所得者の（特定増改築等）住宅借入金等特別控除申告書」の下部、居住開始年月日の後部に「特定」と表示されている場合は区分に「（特）」を、「特別特定」の場合は「（特特）」を、「特例特別特例」の場合は「（特特特）」を必ず併記してください。

※居住開始年月日によって申告書のレイアウトが異なる場合がございます。

市県民税の計算に大きな影響を与えることがありますので、国税庁ホームページ又は税務署が発行している「令和6年分　給与所得の源泉徴収票等の法定調書の作成と提出の手引」等を参照の上、正確に記載してください。

○年分　給与所得者の（特定増改築等）住宅借入金等特別控除申告書

（この申告書は、年間所得の見積額が3,000万円を超える方は提出できません。）

年末調整の際に、次のとおり（特定増改築等）住宅借入金等特別控除を受けたいので、申告します。

○○税務署長	給与の支払者の名称（氏名）	○○株式会社	（フリガナ）あなたの氏名	世帯主の氏名及びあなたとの続柄（ 岡崎太郎・本人 ） オカザキ　タロウ 岡崎　太郎　岡崎
	給与の支払者の所在地（住所）	○○市○○町○丁目○番○号	あなたの住所又は居所	岡崎市○○町○○×－×－×

（証明事項）

新築又は購入した家屋に係る事項					増改築等をした部分に係る事項		
項目		家屋		土地等	項目		増改築等
居住開始年月日	㋑	平成28年9月1日（特定）			居住開始年月日	㋓	年　月　日
家屋又は土地等の取得対価の額	㋺	10,000,000円	㋽	12,500,000円	増改築等の費用の額	㋔	円
家屋又は土地等の		70.00㎡	㋾	80.00㎡	㋔のうち居住用部分の費用の額	㋕	円
		70.00㎡	㋿	80.00㎡	特定増改築等の費用の額	㋖	円
					（特定増改築等）住宅借入金等特別控除額	㋗	200,000円

平成 28 年9月1日（特定）

給与支払報告書（個人別明細書）

※		※ 種別	※ 整理番号	※
支払を受ける者	※ 区分		（受給者番号）	
住所	岡崎市○○町○○×－×－×		（個人番号）	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1
			（役職名）	
		氏名	（フリガナ）	オカザキ　タロウ
				岡崎　太郎

種別	支払金額	給与所得控除後の金額（調整控除後）	所得控除の額の合計額	源泉徴収税額
給与	内 8,000,000円	6,100,000円	4,980,000円	内 0円

（源泉）控除対象配偶者の有無等		老人	配偶者（特別）控除の額	控除対象扶養親族の数（配偶者を除く。）						16歳未満扶養親族の数	障害者の数（本人を除く。）		非居住者である親族の数
				特定		老人		その他			特別	その他	
有	従有		円	人	従人	内 人	従人	人	従人	人	内 人	人	人
○			380,000	1		1	1	3		1	1 1		1

社会保険料等の金額	生命保険料の控除額	地震保険料の控除額	住宅借入金等特別控除の額
内 50,000円 850,000	120,000円	50,000円	56,000円

（1）岡崎聡

前職：十王工業　　額：2,000,000円　社会保険：200,000円　源泉：9,000円

生命保険料の金額の内訳	新生命保険料の金額	旧生命保険料の金額	介護医療保険料の金額	新個人年金保険料の金額	旧個人年金保険料の金額
	50,000円	60,000円	60,000円	60,000円	30,000円

住宅借入金等特別控除の額の内訳								
	住宅借入金等特別控除適用数	1	居住開始年月日（1回目）	年 28 月 9 日	住宅借入金等特別控除区分（1回目）	住（特）	住宅借入金等年末残高（1回目）	円
	住宅借入金等特別控除可能額	円 200,000	居住開始年月日（2回目）	年 月 日	住宅借入金等特別控除区分（2回目）		住宅借入金等年末残高（2回目）	円

［誤］住
［正］住（特）